

令和6年度 市民税 富山県民税 申告書

第五号の四様式(第一系関係)

宛名コード 21・23 有・無 提出日 年 月 日

(宛先) 富山市長

現住所 富山市 令和6年1月1日現在の住所 富山市 フリガナ 氏名 明・大・昭平・令 生年月日 年 月 日 個人番号(マイナンバー)

窓口に 来られた方 □本人 □その他 氏名 (続柄)

身元(免・個・障・保・税・在)

3 所得から差し引かれる金額に関する事項(雑損控除は裏面へ)

12 社会保険料控除 14 生命保険料控除 15 地震保険料控除 16 寡婦・ひとり親・勤労学生控除 17 ひとり親控除 18 勤労学生控除 19 障害者控除 20 配偶者控除 21 配偶者特別控除 22 扶養控除(16歳以上) 23 16歳未満の扶養 26 医療費控除

1 収入金額等 2 所得金額 4 所得から差し引かれる金額

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和6年4月1日に65歳未満の方は給与所得以外)の納税方法

市の処理欄(ここから下の欄は記入しないでください)

復興含み入力所得税 控対配 扶養人数 扶養の障害 調整扶養 有 老 定 老人 その他 特別 普通 1 1 2 6 1 1 1

6 事業専従者に関する事項

氏名 生年月日 続柄 専従者給与額 所得税における青色申告の承認の有無 □有 □無 専従者給与(控除)額の合計 091 円

郵送でも提出できます。提出期限は3月15日です。 提出先: 富山市新桜町7番38号 富山市役所 市民税課

7 給与所得の内訳(源泉徴収票のない方は記入してください)

| 月 | 日 | 給 | 勤務 日数 | 月 収 |
|-------|---|---|----------|-----|
| 1月 | | 円 | 日 | 円 |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |
| 4月 | | | | |
| 5月 | | | | |
| 6月 | | | | |
| 7月 | | | | |
| 8月 | | | | |
| 9月 | | | | |
| 10月 | | | | |
| 11月 | | | | |
| 12月 | | | | |
| 賞 与 等 | | 円 | | |
| 合 計 | | 円 | | |
| 勤務先名 | | | | |
| 所在地 | | | | |
| 電話番号 | | | | |

8 給与所得に関する事項

| 支払者の「名称」及び「所在地」等 | 収入金額 |
|------------------|------|
| | 円 |
| | |
| | |

9 事業・不動産所得に関する事項 有・無

| 所得の種類 | 支払者の「名称」及び「所在地」等 | 収入金額 | 必要経費 | 青色申告特別控除額 |
|-------|------------------|------|------|-----------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| | | | | |

10 配当所得に関する事項

| 配当所得の種類 | 支払者の「名称」及び「所在地」等 | 支払確定年月 | 収入金額 | 必要経費 |
|----------------|------------------|--------|------|------|
| | | ・ | 円 | 円 |
| | | ・ | | |
| | | | | 円 |
| 国外株式等に係る外国所得税額 | | | | |

11 雑所得に関する事項

| 種 目 | 支払者の「名称」及び「所在地」等 | 収入金額(A) | 必要経費(B) | 所得金額(A-B) |
|------|------------------|---------|---------|-----------|
| 公的年金 | 厚生労働省 | 円 | | |
| 公的年金 | | | | 円 |
| | | | | 円 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

25 雑損控除に関する事項

| 損害の原因 | 損害年月日 | 損害を受けた資産の種類 |
|-------|---------------|------------------|
| | ・ | ・ |
| 損害金額 | 保険金などで補填される金額 | 差引損失のうち災害関連支出の金額 |
| 円 | 円 | 円 |

12 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

所得税の確定申告において特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含めており、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を記入してください。

| 配 当 割 額 控 除 額 | 円 |
|---------------|---|
| 株式等譲渡所得割額控除額 | |

13 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

| 所得の種類 | 収入金額 | 必要経費 | 差引金額 (収入金額－必要経費) | 特別控除額 | 所得金額 |
|-------|------|------|---------------------|-------|----------------|
| | | | | | (差引金額－特別控除額) |
| 総合譲渡 | 短期 | 円 | 円 | 円 | 円イ |
| | 長期 | | | | 円ロ |
| 一時 | | | | | 円ハ |
| 二 合計 | | | | | 円イ＋[(ロ＋ハ)×1/2] |

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の⑩の所得金額欄に記入してください。

14 寄附金に関する事項

| | 寄 附 先 | 寄附金額計 |
|--|-------|-------|
| 都道府県、市区町村分 (特別控除対象(ふるさと納税など)) | | 円 |
| 住所地の共同募金会、日赤支部分・ 都道府県、市区町村分(特別控除対象以外) | | |
| 条例指定分 | 都道府県 | |
| | 市区町村 | |

15 事業税に関する事項(この申告書を提出した方は事業税の申告書を提出する必要はありません。)

| 非課税所得など | 番号 | 所得金額 |
|-------------------------------------|-------|--------------|
| 損益通算の特例適用前の 不動産所得 | | 円 |
| 事業用資産の譲渡損失など | 資産の種類 | 損失額、被災損失額(円) |
| 前年中の開廃業 | 開始・廃止 | 月 日 |
| <input type="checkbox"/> 他都道府県の事務所等 | | |

16 別居の扶養親族等に関する事項

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| 氏名 | 住所 |
| | |
| 氏名 | 住所 |
| | |

17 所得金額調整控除に関する事項

| 氏名 | 生年月日 | 明・大・昭 平・令 | 年 月 日 | 特別障害者に 該当する場合 | 級 度 |
|----------|------|--------------|-------|------------------|--------|
| 個人 番号 | 続柄 | 別居の場合 の住所 | | | |

所得のなかった方等の記入欄 令和5年中収入がなかった方や、何らかの事情で申告不要の方もその旨ご記入ください。

- 次の者の扶養を受けていた。
扶養者氏名： _____ 続柄： _____ 住所： 申告者と同じ 別住所(_____)
- 障害年金・遺族年金・雇用保険等を受給していた。
- 預貯金で生活していた。
- その他(昨年の状況を詳しく書いてください)： _____

・表面の個人番号欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。
・分離課税に係る所得等のある方は、分離課税用の申告書をあわせて提出してください。
・所得税の確定申告書を税務署へ提出する方は、この申告書を提出する必要はありません。
・この申告書は令和5年12月現在の税制度で記載してありますので、今後の税法改正等により改められる場合があります。